

「ふるさと納税で飛騨高山」を

応援してください

ふるさと納税制度は、お住まいの市町村で納めている税金を、かわりに自分で選んだ市町村に納める（寄附する）ことができる制度です。市外にお住まいの高山出身の方や飛騨高山ファンの方も、ふるさと納税によって高山のまちづくりを応援していただけます。

市も、寄附していただいた額と同額を「飛騨高山ふるさと基金」から取り崩してまちづくりを進めます。

ご家族やご友人などにPRしていただける場合など、市役所までお気軽にお問い合わせください。手続き等について詳しくご案内いたします。

問合せ先

企画課  
☎35-3131

委員会・審議会を公開しています

公開予定の委員会・審議会（7月後半分）

開催日	会議名	担当課
17日 (火)	庁議(幹部会)	企画課
	8:30～ 市役所4階 特別会議室	☎35-3131
20日 (金)	図書館資料選書委員会	生涯学習課
	10:00～ 市役所3階 301会議室	☎35-3155
23日 (月)	教育委員会定例会	教育総務課
	9:00～ 市役所3階 行政委員会室	☎35-3153
24日 (火)	庁議(幹部会)	企画課
	8:30～ 市役所4階 特別会議室	☎35-3131
25日 (水)	図書館資料選書委員会	生涯学習課
	10:00～ 市図書館「煥章館」	☎35-3155
30日 (月)	都市計画審議会	都市整備課
	14:00～ 市役所4階 特別会議室	☎35-3176
31日 (火)	健康長寿ふれあいまちづくり推進委員会	高年介護課
	13:30～ 市役所4階 中会議室	☎35-3181
17日 (火)	庁議(幹部会)	企画課
	8:30～ 市役所4階 特別会議室	☎35-3131
20日 (金)	図書館資料選書委員会	生涯学習課
	10:00～ 市役所3階 301会議室	☎35-3155

- 傍聴は先着順となります。
- 議題等詳細については担当課へお問い合わせください。

節電に取り組みましょう

節電は今夏だけの特別な試みではありません。地球温暖化対策のため、将来につながる取り組みとして持続的な省エネ活動としましょう。

家庭でもできる節電ポイント

- カーテンで窓からの熱の出入りを防ごう  
外出時は、昼間でもカーテンを閉めると効果的です。  
夏は日照を遮るほか、冷房の冷気が逃げるのを防ぎます。厚手のカーテンや床まで届く長いカーテンの他、断熱シートなどを使うことをおすすめします。
- フィルターの掃除はこまめに  
2週間に一度は、フィルターの掃除をしましょう。フィルターが目詰まりしているエアコンでは冷房の効果が下がり、無駄な電気を使います。冷房時で約4%の消費電力の削減になります。
- 室内温度は適温に保つ  
夏の冷房時の室温は28℃を目安にしましょう。夏の冷房時の温度設定を1℃高くすると約13%（約70W）の消費電力の削減になります。



「省エネ・節電講習会」を開催します

現在の地球環境とエネルギー状況を知り、具体的な省エネ・節電の取り組み方法などをご紹介する講習会を開催します。お気軽にご参加ください。

- 期日 ● 8月9日(木)  
時間 ● 午後7時～8時30分  
場所 ● 市役所地下大会議室  
※入場無料、事前申込不要です

問合せ | 環境政策推進課 ☎35-3533

全市いっせいらジオ体操の会

市内小中学校の夏休み初日、いっせいらジオ体操を行います。

- 期日 ● 7月21日(土) 時間 ● 午前6時10分  
場所

- ・高山地区 ▶ 高山別院・東山中・西小・南小・松倉中・北小・山王小・江名子小・新宮小・三枝小・岩滝小・花里小
- ・丹生川地区 ▶ 旧丹生川東小(白井地区)・法力活性化施設(法力地区)・熊野神社(坊方地区)・大萱多目的屋内運動施設(中根地区)・新張公民館(細越地区)・荒城多目的屋内運動施設(荒城地区)・町方コミュニティセンター(町方地区)
- ・清見地区 ▶ 三ツ谷チビッコ広場・大原ふれあい会館・藤瀬農業研修センター・巢野保ふるさと学校・三日町桜堤公園
- ・莊川地区 ▶ 莊川体育館・莊川小
- ・一之宮地区 ▶ 宮小
- ・久々野地区 ▶ 久々野小
- ・朝日地区 ▶ 朝日小・旧秋神小
- ・高根地区 ▶ 飛騨高山御嶽トレーニングセンター・高根支所駐車場
- ・国府地区 ▶ 国府小
- ・上宝地区 ▶ 上宝支所駐車場
- ・飛騨温泉郷地区 ▶ 飛騨総合文化センター駐車場

問合せ | スポーツ推進課 ☎35-3157

花火は楽しく安全に

花火による事故を防ぐ6つのポイント

- 花火を人や家に向けたり、燃えやすい場所で行うのはやめましょう。
- 風の強いときは花火をやめましょう。
- 必ず水の入ったバケツを用意し、遊び終わった花火は、残り火を完全に消しましょう。
- 子供たちだけでなく、大人と一緒に遊びましょう。
- 一度にたくさんの花火に火をつけたりせず、一本ずつ遊びましょう。
- 花火をほぐして遊ぶことは危険です。絶対しないようにしましょう。